

## 【資料10- 1】

### 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律

○校長定数 学校数×1人

○教頭及び教諭等定数

①学級数に応じて、必要となる学級担任、教科担任の教員数を考慮して、学校規模ごとに学級数に乗ずる率を設定。例えば、3学級の中学校には9人の教員（校長を含む。）が配置できるよう計数を設定している。

②教頭複数配置

中学校 24学級以上

③生徒指導担当

18～29学級の学校数×1

④寄宿舎舎監定数

寄宿児童生徒数数に応じ 1～4

学級数	計数
1	4.000
2	3.000
3	2.667
4	2.000
5	1.660
6	1.750
7～8	1.725
9～11	1.720
12～14	1.570
15～17	1.560
18～20	1.557
21～23	1.550
	...

○養護教諭定数

3学級以上の学校数×1

複数配置 801人以上

○事務職員定数

3学級の学校×3／4

4学級以上の学校×1

複数配置 21学級以上

○栄養教諭及び学校栄養職員定数

共同調理場 1500人以下×1

1501人～6000人×2

6001人以上×3